料金別納郵便

2021年 8月

福岡県立宗像高等学校同窓会

東京支部便り（臨時号）

宗像高校同窓会の皆さま

昨年から続く未曾有のコロナ禍、皆さまはいかがお過ごしでしょうか。

ワクチンが特効薬と言われるなかにあって、すでに2回の摂取を終えられた方も多いのではと推察いたしますが、一日も早くこの災禍が終息し、誰もが大手を振って外出できるようになることを祈るばかりです。

さて、すでに東京支部のホームページではご案内いたしましたが、今秋に予定しておりました宗像高校同窓会東京支部の総会懇親会が中止になりましたことをお知らせいたします。同窓生が集う年1回のイベントがこうした不測の事態によって開催出来ないことは、大変残念かつ悔しい思いがいたします。そこで、支部事務局といたしましては、皆さまに支部活動の状況、トピックス、仲間の近況などを知っていただければと思い、初めての試みとして「東京支部便り」（臨時号）を発行することになりました。できるだけ興味を持っていただけるよう支部活動の一環を取り上げたつもりですが、同窓生の皆さまに、日常の生活空間から離れたかもしれない“ふるさと”を思い起こしていただけましたら幸いでございます。

私たちには、宗像高校という共通の思い出の数々があり、記事の中には見知った同窓生もいらっしゃると思います。昭和40年卒の大先輩、社会人一年目の新会員、３年後のパリ五輪を目指す若者にも登場していただきました。

今回の便りは、東京近郊だけではなく、北陸、中部、東北、北海道など同窓会のどの支部にも属しておられない方のほか、本部・支部同窓会関係者、宗像高校などにも送付させていただきました。

先日、東京駅の新幹線改札口付近で「通りもん」のお土産袋を持った人を見かけたとき、ふと思い浮かびました。

“ふるさとの訛りなつかし／停車場の人ごみの中に／そを聞きにゆく”　　石川啄木

皆さまのご感想をハガキ、ホームページにお寄せください。お待ちしています。

支部長 竹西 城太郎（昭45年卒）

第36回 東京支部総会懇親会の様子

令和元年11月30日(土)、東天紅上野本店において支部会員153名(内大学生16名）、来賓5名の計158名が集い、盛大に開催されました。

講演は、東京オリンピック・パラリンピック開催にちなみ、「古代オリンピックから近代　オリンピックへの歴史探究」というテーマで、大学の講師にご講演いただきました。

懇親会は、16名の学生紹介、「東京支部略史ⅱ」の紹介と進み、コース料理と飲物を堪能し一息ついたところで、歌踊演舞一座・響ファミリー総座長響彬斗様の早着替えによる勇壮な男踊りと華麗な女踊りが披露され、華やいだ母校創立100周年を祝う会にもなりました。

また、今回初企画の「宗像物産展」では、14種類の郷里の味覚を土産にと展示販売し完売しました。締めは全員での校歌斉唱と万歳三唱でお開きとなりました。

令和元年当番幹事は昭和48年卒と57年卒が担当し、次回は同49年卒と58年卒となります。ただ、新型コロナウィルス禍により支部としての行事も滞っています。来年秋の総会が無事開催できますことを祈る気持ちで一杯です。

当番幹事代表 小西 政好（昭48年卒）

支部会員の近況報告

近況雑感　近藤 広一さん（昭和40年卒）

コロナ禍で感染拡大が懸念されるなか、東京オリンピックが行われています。57年前、我々が高校生の時に開催されたオリンピックは、選手の活躍をテレビの前で釘付けになって応援し感動したことを今でも鮮明に覚えています。　今回の大会を取り巻く環境は大変厳しいものがありますが、何とか成功裡に終えて欲しいと願っています。

私は来年、後期高齢者(75歳)の仲間入りをする年齢になりますが、加療が必要な疾患も増え、また、厄介な脊椎間狭窄で腰痛持ちになりで、病院通いが多くなりました。週2～3回楽しんだゴルフも最近は少し控えております。それに加え、知人の訃報に接する機会も多くなりました。これ迄、老いは肉体的にも精神的も“なだらか“に来るものと思っていましたが、どうもそう言うことでもなさそうです。

最近は、家で過ごす時間が増えたため、長年に亘りかなり溜まった本の整理を始めました。昔読んだけれども、もう記憶にない本も多くあり、どんな内容だったかと読み始めると、面白くなって読み返したり、歳のせいか、昔は馴染めなかった仏教の本なども読んでいます。昔の愛読書も、読み返すと若い頃と違った味があり、新たな発見もあります。また、最近のベストセラー本「Life Span」「ホモ・デウス」の中に紹介された先端生命医学の実態に触れ未来の長寿社会の到来に思いを馳せて元気を貰ったりしております。

まあまあ平穏な日常ですが、まだまだ老年を享受する心境にはなれず、4回目のエイジシュート達成に向けてスイングに悩むこの頃です。

還暦を迎えて　三好 正一さん（昭和54年卒）

私は昨年還暦を迎えました。還暦は人生の大きな節目だと考えていましたが、私は長年勤めて来た会社を59歳で希望退職しました。理由は、まだ気力も体力もあり、新たなことに挑戦し、誰かの役に立てることがあるのではないか？という気持からでした。しかし、再就職は厳しく書類を送信しては落とされる日々、せめて会って話をしてもらおうと直接企業が集まる面接会に参加し、漸くその中の1社から内定をいただきました。何だか自分を評価して貰えた気がしてとても嬉しく感じました。そこに、並行して前職の得意先からのオファーが具体化し、結果として、そちらにお世話になることとしました。内定をいただいた会社へは申し訳なく思いましたが、お断りさせていただきました。

また一方で、休止していた音楽活動を57歳から再開、ひょんな事から妻とデュオを組むこととなり、2人とも背があまり大きくないことから『ミニッツ』と名付けました。地元横浜を中心に関東エリアのライブイベントや公共の音楽フェスに参加、高齢者施設でも活動をしています。「誰かに笑顔を届けたい」というミニッツの音楽活動は、今私の生きる糧となっています。これからも、皆さんに楽しんでいただけるよう頑張って行きたいと思います。

還暦は、人生のリスタートだと思います。新たな人生に夢を乗せて、少しだけですが、人の為に何ができるのか？まだまだこれから人生を楽しまなければ！リスタートの1年生ですから。

志を持ち、挑戦の日々　鋤崎星汰さん (平23年卒)

私は、2018年にドローンやロボット技術の研究開発を行う大学発ベンチャーを起業しました。
情報工学に関する素養、物事の捉え方や考え方などは宗高の電気物理部で磨いたと言っても過言ではありません。
当時の顧問の木下先生、羽生先生、そして同じ志を持つ仲間と切磋琢磨することが楽しく、私は工学系の道を進むことに決めました。

有難いことにドローンの会社は上手くいっていたのですが、より様々な分野に挑戦したいという想いが次第に強くなりました。考えてみれば、宗高時代に私はロボットの大会や90周年記念式典での物理研究のプレゼン、日本の次世代リーダー養成塾への参加など様々な経験によって興味の幅が広くなっていました。私は、「現状通り私に出来ることだけをやり続けていいのか…？ いや違う、私には挑戦する志がある！」ということに気づき、ドローンやロボット事業以外にも、飲食業、スポーツ事業、不動産業などに取り組んでいます。また、学術的な興味と実務スキルの向上のため、本年4月より母校である筑波大学の博士(工学)及び修士(経営学)の課程に進学し、日々研究と勉学に励んでいます。
特に、不動産業においては市場を高精度に予想することが難しいことや、「物件」は「人」と同じように唯一無二の存在であり、様々なことを個別に考える必要があるため大変興味深く、志を持って取り組んでいます。

今後とも現在取り組んでいる事業に留まらず、これから取り組む事業でも私なりの新たな価値を提供できるように精進して参ります。 次回の宗高東京支部総会で皆さまにお会いできることを楽しみにしております。

社会人一年目に想う　伊藤雅就さん（平成28年卒）

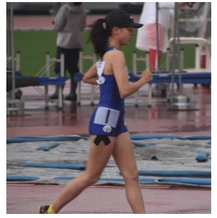
私は春に大学を卒業したのち、神奈川県庁に入庁し、現在、神奈川県の県立高校で事務職員として働いています。入庁し３カ月が経ちましたが、学校運営の業務は多岐にわたっており難しいことも多く失敗してばかりですが、生徒たちの学校生活を支えるべく日々頑張っています。

私が宗高生だった頃、不自由なく勉学・部活動に全力で挑戦することができましたが、それは、先生方を始め宗高を支える多くの方々のご尽力のおかげであったと改めて実感する日々です。先日、文化祭が開催されたのですが、高校生というのは非常に輝かしく、見ているだけで元気をもらいましたし、高校時代を思い出したりと非常に懐かしくもありました。高校三年間というのは本当にかけがえのない時間であり、人生形成においても大きな影響を与える重要な時間だと思います。私自身、宗高で過ごした時間は今でも大切な宝物ですし、培った文武両道の精神は今でも私の中に根付いています。

しかしながら、このような情勢のなかで、高校生たちはこの貴重な時間に制限を強いられているのが現状です。そんな中でも高校生たちは常に前を向き、新しい生活様式の中でできる様々なチャレンジを見せてくれています。そんな姿にいつも元気をもらっていますし、だからこそ生徒達が全力でチャレンジできる環境を整えてあげたいと心から思っています。そして、その気持ちと同じように宗高OBとして、宗高生が快適な学校生活を送れるよう少しでも力になりたいとも強く思います。

学生時代、東京支部の先輩方には本当にお世話になりました。これからは、支部の一員として、少しでも母校の力になれるよう頑張っていきたいと思っています。そして、来年こそはコロナが終息し支部総会が開催できることを心から祈っております。

東京支部会員トピックス　うれしい便り 満載 でーす！



「まずは大学日本一を目指して頑張ります。」(梅野)

1．羽ばたけ　世界陸上界の星へ！

宗高在学時、第69回元旦競歩大会高校女子５㎞優勝、第32回U20選抜競歩大会女子５㎞優勝など、華々しい実績を残した梅野倖子(うめのゆきこ）さん。本年、順天堂大学進学後も素晴らしい活躍が続いています。

【大学での成績】
- 第57回４大学対校陸上競技大会　女子10㎞競歩　優勝　（４月）
- 第60回全日本競歩輪島大会　女子10㎞競歩　２位　（４月）
- 第100回関東学生陸上競技対校選抜大会女子10㎞競歩　優勝（５月）

目標は2024年パリオリンピック出場。私たち先輩卒業生の応援が梅野さんの背中を力強く押せることを願っています。頑張れ梅野さん！

2．やったぁ！東京都公園協会賞受賞

この度、竹西城太郎支部長が第56回東京都公園協会賞論文部門の奨励賞を受賞しました。この賞は東京を緑豊かな都市にするため、「緑と水」の普及啓発に参加協力した市民（個人または団体）から、技術・論文・実施記録および報告(ボランティア活動)の４部門に分けて作品を公募し、優れたものを表彰するものです。

竹西支部長は、「北区飛鳥山公園内における旧渋沢庭園の魅力…渋沢栄一の想いが残る庭園…」の論文を提出、見事奨励賞の栄誉に輝きました。
今年のNHK大河ドラマ「青天を衝け」で注目の渋沢栄一とその生涯。
さすが元金融マン竹西さん！時流を的確に捉えた題材も受賞の要因でしょうか。(笑)

「飛鳥山公園にて渋沢像と」

【お知らせ】

飛鳥山公園のある東京都北区は、歌川広重など数多くの錦絵にも描かれている江戸時代からの観光地です。
また、洋紙発祥の地として近代産業の礎を築いたまちでもあります。そんな北区が持つ様々な歴史の顔が今でも街中にひっそりと面影を残しています。
コロナ禍が収まりましたら支部の街歩きサークルで東京北区の散策を企画しますので、ホームページを、時々チェックしてください。　※申込みはホームページ「申込み問合せ」・「イベント参加申し込み」からどうぞ

3. 秋空の下で宗高会ゴルフはいいかが？

現在の登録会員（会費なし）は27名です。コンペは通常年2回（春と秋）の開催で、各回4組前後の参加者です。ゴルフ愛好家の方で参加を希望される方は事務局(花田亮/S46卒)宛にメールでご連絡いただければ、今後の予定などをメールで連絡します。
今年はコロナ感染の状況を見ながら11月に開催する予定ですが、開催の可否、詳細などは支部ホームページにも今後掲載します。
こちらもホームページでのチェック・申込みをお忘れなく。

4. 東京で学年同窓会 !!

右の写真は2019年5月のＳ48年卒・学年同窓会です。これには12名が写っていますが、この5年前まで私は彼らの誰一人とも東京で会っていませんでした。私は2010年頃に支部学年幹事を引き受けたものの、5年間は総会参加者は私一人でした。そこで当番幹事が5年後に迫った2014年、私は一計を講じました。 その1. 関東在住同級生(35名程)に暑中見舞と年賀状を出し総会参加を呼びかけ。その2. 2015年に福岡から同級生30名程上京して、東京で学年同窓会「リバイバル修学旅行in東京」が開催され、参加した関東在住者へ東京支部総会参加を呼びかけました。
これを契機に東京でのミニ学年同窓会を実施し、総会にも年々参加者が増えて行きました。
振り返れば60歳前後はいろいろな意味で区切りの年で、故郷や旧交を振り返る余裕も出てきた時期であったことも功を奏したと思います。 50代、60代の皆さんどうですか？ 東京で久しぶりに同窓生に会うとたのしいですよ。

小西 政好（昭48年卒）

得報 !!

※学年単位の関東在住者問合せは支部事務局へ

東京支部では来年1月～３月に実施予定の学年同窓会に補助金を検討中！
詳しくは後日 支部ホームページで紹介します。乞うご期待!! Go to 同窓会!!
（注）コロナ禍収束の進捗状況によっては補助金中止もあります。

関東地区在学生の皆さんへ　東京で母校の仲間・先輩・後輩に会おう！

東京支部では在学生を中心とした「学生部会」で懇親会・情報交換会を企画しています。
また、総会懇親会には学生さんは招待参加（会費無料）出来ます。

支部情報ゲットのために貴方の関東の連絡先(住所orメールアドレス)を登録してください。

北海道･東北･北陸･甲信越･東海地区の皆様へ（東京支部入会のお誘い）

皆さんの地区に在住で、既に東京支部に登録されている方も複数いらっしゃいます。
今回の支部便り（臨時便）は、まだ支部登録されていない方にも入会をお誘いする目的でお送りしました。

入会と言っても支部会費はございません。入会登録されますと同窓会案内をお届けします。
また、同学年の同窓生から連絡が届くかもしれません。上京して久しぶりの同級生に会いませんか。

連絡先登録は同封の「通信ハガキ」 or「東京支部ホームページ」で！

宗像の味覚を楽しもう！

一昨年の総会懇親会の宗像物産展は大変好評でしたが、昨年、今年と開催できないこととなりましたので、物産展をご支援いただきました「宗像市役所」及び「道の駅むなかた」からのご案内を紹介せていただきます。ふるさとの味覚を楽しんでいただける機会になれば幸甚です。

●ふるさと納税（宗像市役所）：同封のパンフレットをご覧ください。
●道の駅むなかた：https://www.michinoekimunakata.shop/shopdetail/000000000067/

2020~2022年度　活動実績・計画報告

【1】支部役員紹介

2021年7月25日現在

役職	氏名	卒業年	就任		主な役割
支部長	竹西　城太郎	昭和45	2018年10月		支部運営管理の統括
			2020年10月	再任	同窓会本部連携、対外交渉、街歩き事務局
副支部長	古瀬　保子	昭和43	2014年10月		支部長補佐、同窓会本部連携、対外交渉、懇親会会場確保
副支部長	玉城　喜代志	昭和45	2018年10月		支部長補佐、支部ホームページ運用管理、ゴルフ宗高会会長
監査委員	太田　哲雄	昭和43	2018年10月		予算管理・会計報告の監査、イベントの運営支援
監査委員	縄田　圭司	昭和48	2020年04月		予算管理・会計報告の監査、支部名簿管理、運営企画・提案
事務局長	花田　亮	昭和46	2020年04月		事務局運営、予算・会計管理、支部名簿管理、各種事務局
事務局	福田　満	昭和47	2018年10月		事務局長補佐、役員会・学年幹事会・当番幹事会の事務局
事務局	小西　政好	昭和48	2020年04月		事務局長補佐、総会・懇親会・イベントの企画・運営・推進

【2】2020年度会計報告及び2021年度予算進捗報告（単位：円）

	収入			支出		
2020年度会計報告	前期からの繰越金	243,633		事務局引継資料送料	5,060	事務局長交代
	支部強化費等	398,000		支部役員会・本部対応等	58,975	開催可否検討
	利息	1		総会中止案内発送対応関連	42,567	サラト委託費用等
				役員名刺作成	16,260	
				梅野競歩激励会等	42,680	東京大会開催時応援
				宗像高校卒業式祝電	7,722	
	収入合計	641,634		支出合計	173,264	
				次期繰越金	468,370	
2021年度予算進捗（見込み報告）（2021年7月25日現在）	前期からの繰越金	468,370	実績	宗像高校入学式・卒業式祝電	15,000	
	支部強化費等	407,000	実績	支部便り作製・発送費用等	165,000	
	利息	1		支部役員会・本部対応等	100,000	
				学年幹事会、進学者懇親会等	100,000	
	収入合計	875,371		支出合計	380,000	
				残金（次期繰越金）	495,371	

【3】2020～2022年度活動実績・計画報告

年度	時期	主な活動実績／計画
2020	4月	学年幹事会中止に伴う総会懇親会開催可否のアンケート実施
	5月～	支部役員会開催：総会懇親会開催中止決定、支部名簿整備
	7～8月	総会懇親会中止案内対応、総会懇親会中止案内発送(8月下旬)
	12月	支部役員会開催：予定イベント開催中止判断と今後のスケジュール確認
	12～１月	梅野選手（宗高３年生）競歩東京大会応援（優勝）
	3月	学年幹事会中止
2021	4～5月	支部役員会(第1～2回)開催(Zoom会議)：総会懇親会中止決定、支部便り作製決定
	6月	学年幹事及び当番学年幹事への総会懇親会中止連絡、支部名簿整備、宗高会ゴルフ再開検討
	6～7月	支部役員会(第3～4回)開催(Zoom会議)：支部便り掲載内容の検討開始、構成内容確定
	8月	支部便り作製完了、支部便り（中止案内含む）の会員への発送
	3月	学年幹事会開催予定：2022年度総会懇親会開催への対応検討
2022	4月～	当番学年幹事会始動開始
	5月～	イベント(親睦：学生部会・女子部会・男子部会、宗高生関東圏研修支援）企画、開催
	8月中旬	総会懇親会開催案内発送
	9月中旬	学年幹事会：案内フォロー対策
	10月	総会懇親会開催予定
	2～3月	学年幹事会開催予定

◆ 東京支部公式ホームページ

ふるさと宗像や母校に関する情報が満載！
総会懇親会 やゴルフコンペ、街歩きサークルなどのお知らせも掲載しています♪

■パソコンで探す ⇒ 宗像高校 東京 検 索　　■スマホ・タブレットで探す⇒

差出人／返還先：
福岡県立宗像高等学校同窓会東京支部 事務局
事務局長　花田　亮（昭和46年卒）
〒273-0864 千葉県船橋市北本町1－15－1－1110
電話番号：080－9559－2011　m.hanada@zb.cyberhome.ne.jp